

皆さん、新年明けましておめでとうございます！



今回は、精神医療センターから新人看護師と倫理の取り組みについて紹介します。

## ☆新人看護師の紹介☆

Q1 現在働いている病棟の紹介をお願いします。

依存症病棟です。主にアルコール依存症や薬物依存症、ギャンブル障害の患者様が入院されています。入院を通して依存症という自身の疾患に向き合い、回復を目指す動機づけが図れるように支援しています。

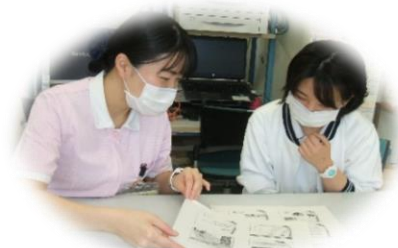
Q2 看護師として働いてみてどうですか？

学生の頃と違い、入院から退院まで患者様と関わることができるため、患者様の変化を間近に見てやりがいを感じています。一方で、自分の力不足を感じる場面も多く、プリセプターを始め、病棟の先輩方に支えていただきながら過ごしています。

新しい知識を得ることで、患者様のケアに生かすことができるため、日々の業務や学習を楽しむこともできています。

Q3 今後の目標は何ですか？

入職して8ヶ月が経ち、今後はプライマリーナースとしての役割も担っていきます。個別性を捉え、患者様の回復に向けて共に考えていきたいです。また、「安全な看護の提供」を心掛け、これからも継続していこうと思います。



## ☆倫理の取り組み☆

精神科領域で働く看護師として高い倫理観を養うことができるよう、毎年9月を「倫理推進月間」として取り組んでいます。今年度の取り組みの一部を紹介します！



「自分の看護を振り返る日」のシンボルマークはガーベラです。ガーベラの花言葉は「常に前進」「希望」です。このシールを倫理推進月間に名札に貼りました。

各病棟の取り組みでは、倫理的なテーマについてカンファレンスを行ったり、「いつもありがとう」を伝えあったりしました。各病棟の取り組みはポスターにして掲示し、共有しました。



全看護師を対象とした倫理カフェ♡  
テーマは「看護師として大事にしていること」  
少人数のグループに分かれ、様々な経験年数の看護師がそれぞれの思いを語り合いました。



専門・認定看護師委員会の取り組みでは、1粒のブドウに「看護師として大事にしていること」を書き、房にして掲示しました！

